

圧粉コアを用いたアキシシャルギャップモータの 農業支援運搬ロボットへの採用のお知らせ

リケンNPR株式会社(以下、「当社」)は、カーボンニュートラル社会に向けた非エンジン領域の新製品開発の取組みの中で、当社の粉末冶金技術を用いてモータ部材である圧粉コアを開発いたしました。この度、この圧粉コアを用いた薄幅高トルクのアキシシャルギャップモータが、株式会社DONKEY様が開発した農業支援運搬ロボット「GP200」に採用され、本ロボットの販売が開始されましたのでお知らせいたします。

本アキシシャルギャップモータは、株式会社DONKEY様のニーズである可搬重量、登坂能力、防水防塵性を備えた駆動モータとして、銀河電機工業株式会社様と共同で開発したものです。

アキシシャルギャップモータは、一般的なラジアルギャップモータに対して薄幅でモータの出力を得やすく、インホイールモータ向きの構造である一方、使用されるモータコアは、一般的な電磁鋼板の適用が難しいという特徴があります。

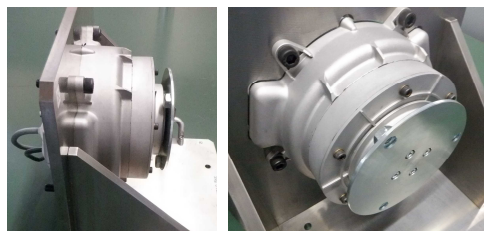
当社の圧粉コアは軟磁性粉末をプレス成形して製作するモータコア部材で、電磁鋼板に対して形状自由度が高いため、アキシシャルギャップモータ用のモータコアとして適しています。また、モータを使用した際に発生する渦電流損を抑制します。

当社圧粉コア及びアキシシャルギャップモータを通じて、農業分野における就業者減少と高齢化進行への対策など、これからの農業分野発展の一助となることを期待しております。

【採用製品】



農業支援運搬ロボット GP200
(株式会社 DONKEY 様提供)



アキシシャルギャップモータ及び圧粉コア



【本件に関する問い合わせ先】

- ・圧粉コアのお引き合いに関して:リケンNPR株式会社 新製品開発部(048-856-5033)
- ・マスコミ、IR、その他お問い合わせ:リケンNPR株式会社 経営企画統括部(03-6899-1871)

以上